

第6回津別町議会定例会『行政報告』

はじめに、簡易水道事業に係る地方公営企業決算状況調査の報告誤りについてですが、「財界さっぽろ」9月号に「北海道内市町村上・下水道老朽化率ワーストランキング」の見出しにて、「上水道老朽化率トップ100」の1位として老朽化率84.0%で津別町が掲載されました。

記事の元となった資料は、総務省において毎年調査している地方公営企業決算状況調査の結果として公表している令和5年度分の経営指標算出データによるものであり、町内の導水管、送水管、配水管の合計延長が約125kmで、このうち耐用年数40年を超えたものが約105kmであったことから、老朽化率が84.0%になっておりました。このため、担当課において確認したところ、耐用年数を超えた配水管の数値に誤りがあることが判明いたしました。耐用年数を超えた配水管延長の公表値は95.01kmでしたが、正しくは28.20kmであり、老朽化率は30.88%で、記事の中の順位では47位となります。

原因につきましては、平成29年度に上水道事業会計と簡易水道事業特別会計を統合した際に一部耐用年数を誤り、以降誤ったまま決算状況調査の報告をしていたことによるものでありました。

このような報道がされましたことにお詫びを申し上げますとともに、今後とも老朽管更新計画に基づき順次整備を行っていく所存であります。

町民の皆様にご心配をおかけし、大変申し訳ありませんでした。

次に、ふるさと納税についてであります。令和7年度8月末現在の寄附状況は、2,131件、29,128千円で、前年同月比件数で1,290件253.3%の増、金額で15,038千円206.7%の増となっております。

増加の要因としましては、人気返礼品の数量確保と先行予約を実施し、ポータルサイト掲載画像の見直しと返礼品数を増やし、掲載するポータルサイトを追加したことが挙げられます。

返礼品数については、4月から約50品目追加し、現在約250品目となっておりますが、今後とも返礼品事業者と連携し、品数の増加を図って参ります。また、ポータルサイトについては、1サイト追加し、現在6サイトに掲載しておりますが、今後さらに2サイトの追加を予定しており、公開準備ができ次第、順次返礼品の掲載を行って参ります。

ふるさと納税額1億円を目標として、現在、各種取組を実施しており、今後につきましても、皆様のご協力とご支援をいただきなが

ら事業を推進して参る所存であります。

次に、浦安D-Rocksの来町についてでありますが、8月31日から9月5日までの6日間、ラグビーチーム「浦安D-Rocks（旧NTTコム）」が7年ぶりに本町での合宿を実施しました。今回の合宿には、選手51名、スタッフ26名に加え、チームの社長も来町され、総勢約80名が参加されました。宿泊は牧場の宿「GYUGYU-TTO」を拠点に、町内の豊かな自然環境のもとで合宿練習が行われました。

9月3日には小学校を訪問し、児童を対象としたラグビークリニックを実施し、子どもたちがトップレベルの選手から指導を受ける貴重な機会を設けていただきました。また、チームビルディングの一環として町内各所にチェックポイントを設け、自転車でめぐりながら、本町の自然や街並みに触れるとともに、この日の夕食は3グループに分かれ、町内飲食店を利用されるなど、地域経済にも大きく貢献していただきました。

スポーツ合宿は、町への経済的効果にとどまらず、教育的効果や地域の魅力創出にもつながる有意義な取組であり、今後とも引き続き、本町の資源を活かしたスポーツ合宿の誘致に努めて参ります。

次に、お買い物割引券発行事業についてでありますが、4月1日

から 8 月 3 1 日を利用期間とした第 1 1 弾の結果につきましては、
現在集計中ですが、9 月 8 日現在、利用枚数は 9 5, 6 1 4 枚、金
額にして 2 8, 6 8 4 千円であり、利用率は 9 5. 7 %となってお
ります。

この取組は、国の令和 6 年度重点支援地方交付金を活用したもの
ですが、今後も国の施策と連動させ、町民の生活に係る負担軽減と
町内商工業の振興に努めて参ります。

次に、**高齢者に対するお祝いについて**であります。9 月 9 日に
後藤政市ごとうまさいち様が 1 0 0 歳の誕生日を迎えられましたことから、今後と
も益々のご健勝を願い、記念品を贈り祝意を表したところです。

次に、**農作物の状況について**ですが、小麦については 6 月の少雨
の影響により細麦さいばく傾向が強まったことにより、平年より 1 週間以上
早く成熟を迎えました。このため、収穫作業を繰り上げて実施しま
したが、収量は平年を下回る結果となりました。

玉ねぎや馬鈴薯も小麦と同様に、肥大期に高温と少雨が続き、小
玉傾向となっており、収量は平年を大きく下回る見込みとなってい
ます。昨年、全道的に大きな被害が出た甜菜の褐斑病については、
生産者の努力により現在のところ防除が図られていますが、一部で
葉の変色がみられ、油断のできない状況となっています。

その他の作物では、一部豆類など過去最高の収量が見込まれるものもありますが、全体的には平年より 1 週間程度早い収穫期となっており、収量への影響を注視しているところです。

今後、収穫作業が最盛期を迎えるにあたり、作業中の事故防止に向け、関係機関と更なる連携により適切な指導を行って参ります。

次に、**建設工事等の発注状況**についてであります。9 月 1 0 日現在、

○ 一般土木工事関係については、町道 3 5 0 号線舗装補修工事
他 1 9 件 2 6 6 , 7 8 9 千円 (7 5 . 7 %)

○ 一般建築工事関係については、豊永団地内部改修工事
他 1 5 件 2 0 7 , 8 8 6 千円 (9 7 . 1 %)

○ 簡易水道・下水道工事関係については、町道 3 号線配水管布
設工事 他 8 件 2 6 8 , 7 3 0 千円 (1 0 0 . 0 %)

○ 設計等委託業務関係については、木質バイオマスエネルギー
センター基本設計 他 2 2 件 1 6 5 , 0 1 9 千円 (9 5 . 6 %)

であり、令和 7 年度予算分について総額 9 0 8 , 4 2 4 千円で 9 0 . 2 % の発注率となっております。

なお、今議会におきまして、人事案件、条例制定、補正予算等の議案を提出いたしますので、慎重にご審議の上、原案にご協賛賜りますようお願い申し上げ行政報告といたします。